



泉の子

令和8年1月6日

泉小学校

学校便り 第7号



仲間と息(心)を合わせて一歩ずつ前に

校長 尾上 清

あけましておめでとうございます。新しい年、令和8年がスタートしました。今年もどうぞよろしくお願ひします。

冬休みが終わり、学校には子供たちの元気な声が戻ってきました。本年度最後の3学期が、どの子にとっても来年度につながる充実した日々となることを心から願っています。



さて、今年の干支は午（うま）年です。馬は、昔から人と共に歩んできた動物であり、遠くまで力強く走ることができることから、「前に進む」「粘り強く続ける」「仲間と息を合わせる」といった意味をもつとも言われています。

子供たち一人一人が、新しい年の始まりを「新しい自分づくり」の機会として、「こんなことができるようになりたい」「こんな自分を目指したい」と目標をもち、午年が表す馬のように、仲間と協働しながら、目標に向かって粘り強く取り組んでいけるよう、職員一同、子供たちとしっかりと向き合い、精一杯支援していきます。そして、毎日の学習や生活を大切に積み重ねていきたいと思います。引き続き、御理解と御協力のほど、よろしくお願ひします。

【本日、始業式で以下のような話をしました。（主な内容を抜粋）】

皆さん、あけましておめでとうございます。

今日から3学期が始まりました。

1年生から5年生は、47日間、6年生は、48日間の3学期です。

元気な顔で登校してきた皆さんに会えて、校長先生は、とてもうれしいです。

1学期、2学期を通して、皆さんには大切な力を身に付けてきました。

○「どうしてかな」「どうしたらいいかな」と考える

→ 考える力

○声を掛け合ったり、思ったことを伝え合ったりする

→ つながる力

○相手の話を最後までしっかりと聴いてあげたり、「ありがとう」「だいじょうぶ？」と進んで声を掛けたりする
→ 人とあたたかく関わる力

この三つの力を大切にしながら、学校生活を送ってきました。

3学期は、これらの力を生かし、さらに仲間との絆を深める学期です。

3学期のスタートに、どの学級も、まずは自分の学級の「学級目標」を振り返り、その実現に向けて具体的に何をするか、考えてみてください。そして、すべきことに一つ一つ取り組んでください。

3学期の終わりには、「ぼく、わたしのクラスが、学校で一番いいクラス」と胸を張って言えるような学級をぜひつくってほしいと思います。

今年は午（うま）年です。馬が前を向いて力強く走るように、これまで身に付けた力を使って、仲間と息（気持ち・心）を合わせながら、前向きに一歩一歩進んでいきましょう。

泉小の子一人一人が、自分の成長はもちろん、周りの仲間の成長も大切にできる3学期にしてほしいと思います。

今年も、みんなで力を合わせて『一人一人が輝く 楽しい学校』をつくっていきましょう。

皆様にとってこの一年が、実り多く、健やかな年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

